

(参考：記載例)

別表の職種（１）から選択して記載

別表の職種（２）から選択して記載

卓越技能者推薦書（１）

（様式第１）

職業部門	職種名（１）	職種名（２）	産業名	推薦事業所(団体)の所属人員								
5	電子応用機械器具組立工	電子計算機組立工	電子部品・デバイス・電子回路製造業	〇〇人								
ふりがな	かながわ たろう		職歴	在職期間			在職年月数					
氏名(雅号等)	神奈川県 太郎			年	月	日	年	月				
生年月日	大正 38 年 1 月 1 日 (60歳) 昭和		男	△△電気(株)に電気工として就職	S56	4	1					
現住所	〒123-4567 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 TEL 012-345-6789		女	〇〇電気(株)〇〇工場に電子計算機組立工として入社	57	3	31	1	0			
	〇〇電気(株) 〇〇工場		企業全体の従業員数 〇〇人	同工場組立工 作業長	H12	4	1	18	0			
	〒987-6543 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 TEL 222-333-4444			課長として現在に至る	12	4	1	22	9	30	10	6
就業地					22	10	1	R5	11	1	13	1
				重複を除く通算就業年月数			42年 7月					
勲章・褒章	表彰受賞歴 (受賞年月)			免許・資格等 (取得年月)								
黄綬褒章 (〇〇年〇月)	県職業能力開発協会会長表彰 技能検定の推進について表彰		年月 昭和〇年〇月	技能検定 (特級 電子機器組立て技能士)			年月 昭和〇年〇月					
	科学技術庁長官表彰 〇〇用シリコン整流器の開発 (創意工夫功労)		年月 平成〇年〇月	職業訓練指導員免許 (電子科)			年月 昭和〇年〇月					
	県優秀技能者表彰		年月 昭和〇年〇月	特許123456「〇〇用〇〇装置の考案」			年月 平成〇年〇月					
	〇〇市技能功労者表彰		年月 平成〇年〇月									

年齢は令和5年11月1日現在とすること

終期は令和5年11月1日現在とし、通算年数も忘れずに記載すること

表彰・免許については当該技能に関するもののみ記載し、賞状の写し等を添付する(確認書類がない項目は表彰の審査において考慮されません)

※ 「職種名（１）、（２）」欄には、要綱別表に定める職種名を記入してください。

(参考：記載例)

卓越技能者推薦書（2）

（様式第1）

職業部門	職種名（1）	職種名（2）	産業名	ふりがな	かながわ たろう		
5	電子応用機械器具組立工	電子計算機組立工	電子部品・デバイス・電子回路製造業	氏名	袖奈川 太郎		
技能の概要			功績・貢献の概要				
半導体応用装置の製造に長年従事し培った知識・技能を有しており、特に下記の技能に優れている。 1 シリコンスタック組立技能 〇〇用シリコン整流器の製作はシリコンスタック組立技能がポイントとなる。当人は、セレン整流スタック組立の技能を習練し、その経験と研究の中からシリコン固定加圧方法とねじ締め方法によるシリコンスタック組立技能を生み出した。〇〇に使用されているシリコンスタックはその技能が基礎となっており、現在は幅広く標準化されている。 2 束線製作技能 トランジスターインバーターは、ノイズに弱く、その機能は束線製作と配線方法に大きく左右される。特に、束線製作は配線を行う基礎となることから、シリコン整流器組立の優れたノウハウをベースに応用と改善を重ねることにより、多機種に通用する束線製作技能を生み出した。			1 〇〇の生産性向上に寄与 〇〇用のシリコン整流器の試作・製作を担し、高度で複雑な作業工程の標準化（平成〇〇年〇月、科学技術庁長官表彰）を図った。 また、〇〇組立方法の改善を実現するとともに、効率的な作業手順を確立し、生産性向上に大きく貢献した。 2 高速道路トンネルの環境改善に寄与 〇〇高速道路〇〇トンネル集塵器の試作・製品化を担当し、トンネル内自動車排煙集塵機能の向上を図った。また排煙公害を排除しトンネル内の環境改善及び安全通行に寄与するとともに、周囲の自然環境維持に果たした役割は大きい。 3 海外における技術伝承 半導体応用装置をはじめ集塵装置の現地据え付け作業において蓄積された技能を生かし〇〇国のプラント建設に貢献した。その過程で多くの現地スタッフにその技術を伝承し、〇〇国の高い評価を得た。				
現役性			後進指導育成の概要				
本人は、係長としてまた技術指導員として後進技能者の指導に力を尽くしながら、自ら、電子機器組立工として、現場の組立作業に日々従事している。			1 技能五輪大会出場者の指導を通じ、工場よりこれまでに10人を全国大会に出場させ、1位入賞5名の成績を果たした。 2 〇〇年から技能検定委員として、検定（電子機器組立）の運営に貢献し、現在も県技能検定専門委員として活躍している。 3 〇〇工場はもとより、関連企業の重要基本作業の推進に貢献し、〇年間当社の技術指導員として指導し、20名を特級技能士に育成した貢献は大である。				
過去の推薦回数	R3年度	年度	年度	年度	年度	合計	1回
推薦事業所又は（団体）名及び推薦者名	〒123-4567 （所在地） 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 （事業所団体名） 〇〇電気（株）〇〇工場 （推薦者） 工場長 〇〇 〇〇 担当部課名 〇〇課 担当者氏名 〇〇 〇〇				押印不要 TEL 222 - 333 - 4444 FAX 222 - 444 - 3333 E-mail 〇〇@〇〇.co.jp		

具体的な現場名があれば、可能な限り記載すること。

当該技能を実際使って仕事に従事しているかどうかを記載する

それぞれ、なるべく具体的に記入し、被推薦者個人の持つ技術・技能によるところの成果を記載すること。
あくまで本人の技能を表彰するものであるため、団体等の役員歴のみの記載とならないよう注意する。（役員歴を記入する場合は、役員として何にどう貢献したかも併せて記入すること。）